



第22回 汐桜祭

- ・教育後援会長あいさつ・学長あいさつ
- ・新任教職員紹介・教育後援会総会報告・地域連携フォーラム



関西福祉大学

OPEN CAMPUS 2019

社会福祉学部 社会福祉学科

就職率 100%
※2018年3月卒業生

多彩なフィールドワーク

就職率 98.3%
※2018年3月卒業生

看護学部 看護学科

就職率 100%
※2018年3月卒業生

実就職率 ランキング 全国 1位
※2018年度 看護学科 就職率

#アノトキメキ。

教育学部 児童教育学科

就職率 100%
※2018年3月卒業生

2019年度 教員採用試験 合格者 1次合格者 57名
最終合格者 24名

教育学部 保健教育学科

保健体育教諭と 養護教諭の ダブル取得が可能

大学の学びを 体験しよう!

5.26[日]・6.16[日]・7.21[日]
8.10[土]・8.18[日]・9.8[日]
10:30~15:30(受付10:00~)

社会福祉学部・教育学部
AO入試を考えた方以外も参加OK!
ガイダンス

看護学部
特色入試ガイダンス

毎回開催!!
入試対策講座

プログラム

- AOガイダンス
- 体験イベント
- 学部・学科説明
- 在学生との交流
- 奨学金・学費シミュレーション ※プログラムは変更となる場合があります。
- 特色入試ガイダンス
- ミニ講義
- キャンパス見学
- 入試相談

関西福祉大学

●社会福祉学部 社会福祉学科
●教育学部 児童教育学科/保健教育学科
●看護学部 看護学科

〒678-0255 兵庫県赤穂市新田380-3 TEL.0791-46-2532 FAX.0791-46-2526

オープンキャンパスの ご予約はこちらから!
関西福祉大学 オープンキャンパス
https://www.kusw.ac.jp/

contents

教育後援会長あいさつ	01
学長あいさつ	02
新任教職員紹介	03
教育後援会総会報告	04
2019年度学年暦	04
平成30年度 就職状況	05
平成30年度 国家試験結果報告	05
第22回 汐桜祭	06
新入生オリエンテーション	07
学習ステーション開講	07
第5回 関西福祉大学 地域連携フォーラム	08
赤穂市とのスポーツ振興に関する パートナーシップ協定締結	09
兵庫県社会福祉事業団との 連携協定締結	09
学友会会長紹介	10
大学祭実行委員紹介	10
ひとくちメモ	10
編集後記	10

平成31年(令和元)年度 入学式

平成31(令和元)年度 関西福祉大学入学式が4月3日(水)に赤穂市文化会館(ハーモニーホール)にて挙行されました。新入生を代表して看護学部の半田尊樹さん(兵庫県立赤穂高等学校出身)が登壇し、宣誓を行いました。



会長あいさつ

関西福祉大学 教育後援会
会長 藪内 弘彦



みなさん、こんにちは。
令和元年度教育後援会会長を務めることになりました、藪内です。会員の皆さまには、平素より本会に對しまして何かとお力添えを賜り、誠にありがとうございます。新入生の保護者の皆さま、ご子女のご入学、まことにおめでとございます。
本会を代表いたしましたして、皆さまの本会へのご参画を心より歓迎

いたします。
また、過日実施いたしました紙面総会へのご協力ありがとうございました。本誌誌面上でご報告いたしますが、多数の会員の皆様のご協力によりまして、各議案とも承認可決されました。
本会は、「大学と家庭の連絡の緊密化を図るとともに、大学の教育振興に寄与すること」を目的とする、関西福祉大学の学生の保護者で組織する会となっております。この目的を達成するために、大学各学部の現況や学生生活、進路・就職の状況などについて、会員の皆さまにお知らせするための懇談会の開催、会報の発行、また、教育振興のための事業といたしまして、教育設備・備品などの購入、学生の福利厚生の上、就職指導・支援への助成、学生の海外研修への助成、クラブ・サークル活動への支援など、様々な事業を進めて参ります。
このような、様々な事業や取り

組みによって、関西福祉大学の教育・研究活動が活性化し、また、学生のみなさんの学習や課外活動、また、ボランティア活動をはじめとする様々な社会貢献活動などが充実したものとなり、学生の皆さんには、関西福祉大学を選び、関西福祉大学で4年間学んでよかった、また、保護者の皆さまには、関西福祉大学で学んでくれてよかった、と思っていただけけるよう、本年度も本会を運営していければと考えております。
そのため、本会の会員である保護者の皆さまには、本会の様々な取り組みへのご理解と、積極的なご支援を賜りますよう、よろしくお願いしたいと思います。

学長あいさつ

関西福祉大学長 加藤 明



春の訪れとともに この播州赤穂の地にも、桜の花が今が盛りとばかりに咲き誇り、風の暖かさ、春色になった山の色とともに、今日の入学式を祝ってくれています。
このような春の佳き日に、
関西福祉大学の第23回入学式を挙げるに当たり、「一言」挨拶を申し上げます。

大学院社会福祉学研究科 …… 3名
大学院教育学研究科 …… 6名
大学院看護学研究科 …… 2名
博士課程前期 …… 2名
博士課程後期 …… 3名
社会福祉学部
第23期生 98名 編入生 1名
看護学部 第14期生 …… 92名
教育学部 児童教育学科
第6期生 …… 71名
教育学部 保健教育学科
第2期生 …… 81名

あわせて 357名の皆さん、入学おめでとございます。教職員一同から歓迎いたします。
また、本日は、公務ご多用のところ、赤穂市長 牟礼正稔様、金光教務総長 西川良典様を始め、多数のご来賓の皆様に臨席を賜り、誠にありがとうございます。

新入生たちの新しい門出を祝福いたしますこと、日頃のご支援と重ね合わせ、高いところからではございますが、厚く御礼申し上げます。
さて、新入生の皆さん、皆さんはこの関西福祉大学に入学することによって、何を手に入れたと思いますか。何を獲得したのでしょうか。
答えは、時間と可能性です。4年間の「時間」と、それを有効に使って卒業後に「人前の社会人、職業人」として社会に立立つための力を蓄え、個性という花を開かせながら人生を送る「可能性」を手に入れたのです。
先々週の3月23日、この会場で本学の卒業式を行いました。4年後の2023年3月には、この会場で今度は皆さんの卒業式を行います。4年の時間というのは、長いようで短いものです。
その卒業式で、私は日野原重明さんの話をしました。一昨年の7月に105才で惜しまれながら亡くなられましたが、穏やかな顔と話しぶりをテレビや著書などで見られた方も多いと思います。なぜ日野原さんの話をしたかというと、人生は山あり、谷ありでうまくいくばかりではないということ。逆境の時こそ、自分の成長のための機会とポジティブにとらえ、大きく成長することをめざして微笑みながらがんばること、そのお手本としての日野原さんと、逆境を乗り越える力があることの証明、保証書として卒業証書を手渡したことを話し、饒のことばとしました。
日野原さんは、大学1年を終えたところで結核を患い、1年間の休学を余儀なくされたそうです。著書には次のように書いておられます。高熱が半年以上も続き、心は沈み、どうか明日こそは熱を下げてくさいと祈りながら目を閉じて休みますが、痛みのために眠れない日が何ヶ月も続いたことを思い出します。しかし、

その青春を奪い取った苦しい闘病経験のおかげで、医師になってからは、病む人の体の痛みとともに心の痛みも感じ取れるようになり、病む人たちの心に希望と支えの手を差し伸べることができた」と。
辛いとき、苦しいとき、悲しいときの心の痛みがよく分かるのは、同じ経験があったからこそであり、「その気持ちよく分かります。私もそうでしたから」の一言で心が通い合い、励まされること。私自身も経験があります。
日野原さんは、小学生を相手に「いのちの授業」を10年間続けられました。TVでも放映されたので見られた方もいらつしやと思います。そのなかで日野原さんは
「命は時間です。そして、その時間を誰かのために使うことが人間として大切なことです。」と子どもたちに教えておられます。
そう、命は時間なのです。時間は、誰にも等しく与えられています。自分のために有効に使っても、そうでなく無駄に過ごしても、否応なく過ぎていきます。
その時間を誰かのために使うこと、それがやがて誰かのためだけではなく、感謝されること、相手が喜ぶことを通して自分の喜びとなり、自分のための時間になる。やってみたいことと、やらねばならないことが同一化する。ことによって、やがて天職となる。このような大学での学びが生かされて、誰かのためになるという職業になり、それがそのまま自分の人生の意味になる。このような人間を、福祉の分野で、医療や教育の分野で輩出すること、これが本学の社会的な使命であり、本学を設立した赤穂市と、学校法人「関西金光学園」の願いでもあります。
ただ、職業として、誰かのためになる力をつけることは、容易なことではありません。

4年間はするための時間なのです。志を実現するための入り口としての国家試験や教員採用試験、就職試験等に合格することも大切なことには違いないですが、それだけでは十分ではありません。合格し、職業に就いてから本当に目の前の誰かのために役に立てるか。そのためには、相手を受け容れるやさしさ、明るさ、親しみやすさ、さらにたくましさといった豊かな心を育てることを忘れてはなりませんし、広く豊かな教養とその分野での専門的な知識や技能、判断力などを身につけることも求められます。
一朝一夕にそのような力は付くものではありませんが、目標に掲げ、そのために生懸命がんばること、そのような熱意のプロセスには、自ずから結果が付いてくるものです。
4年間という時間は、新入生の皆さんがそのような志を実現する可能性のためのものであると同時に、私たち教職員にとっては、そのような皆さんの大切な時間と可能性を預かったことであり、身の引き締まる思いであります。
今日から始まる大学生としての4年間、どの一日も大切でない日はありません。友だちと語ること、クラブで新しい友だちを見つけ、一緒に活動すること、協力して行事に参加すること、旅行やボランティア、アルバイトなど、高校生の時はできなかったことも上手に取り入れ、一日、二日を窮屈で息苦しくせず、自分らしい佳い日になるよう大切に過ごしてください。
最後になりましたが、保護者の皆様、本日はお子さまのご入学、誠にありがとうございます。これから四年間、大切なお子さまの時間と可能性をお預かりして、微力ではありますが、教職員一同、全力を尽くして教育に取り組むことを約束して、私の式辞いたします。

教育後援会 総会報告

令和元年度教育後援会総会における議決権行使・決議は次のとおりとなり、各議案とも賛成多数により承認可決されました。

議決権行使・決議にご協力いただきありがとうございました。今後とも本会の活動により一層のご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

1. 会員数 1231名(世帯)
2. 議決権行使結果 行使数(提出期限:5月7日までの返信枚数):477個(477枚)

決 議 事 項	賛 成	反 対	不 明	賛成割合	結 果※
第1号議案 平成30年度事業報告及び決算報告について	472	0	5	99.0%	承認可決
第2号議案 平成30年度監査報告について	472	0	5	99.0%	承認可決
第3号議案① 3年次委員の選出(改選)について	472	0	5	99.0%	承認可決
第3号議案② 1年次委員の選出について	471	0	6	98.7%	承認可決
第4号議案 平成31(令和元)年度役員の選出について	471	1	5	98.7%	承認可決
第5号議案 平成31(令和元)年度事業計画及び予算について	471	1	5	98.7%	承認可決

※承認可決の条件:本会会則第6条第1項に、「総会及び委員会の議決は、出席会員数の多数決による。」と規定されていることから、返信(行使)された議決権行使書の賛成過半数により承認可決されたものとする。

2019年度 学年暦

※事情により土・日・祝日、及び休取中に講義(補講)を行う場合があります。
※行事日等は変更となる可能性があります。変更の際は、学生ポータルサイトに
お知らせします。※入試日は学内全館立ち入り禁止です。
社福:社会福祉学科、児童:児童教育学科、保健:保健教育学科、看護:看護学科

7月	15日(月・祝)海の日 通常授業日 21日(日)オープンキャンパス 22日(月)～27日(土)授業日兼定期試験期間 29日(月)・30日(火)・31日(水)定期試験及び不足時間補講日 ▶7/1(月)～11/29(金)継続事例実習【看護4年生】 ▶7/22(月)～12/13(金)分娩・産褥期実習【看護4年生】 ▶7/29(月)～8/2(金)基礎看護学実習Ⅰ【看護1年生】
8月	1日(木)追試験【全学部】※看護1年生を除く(別途対応) 2日(金)成績開示【全学部】/7日(水)・8日(木)再試験【全学部】 10日(土)オープンキャンパス/11日(日・祝)模試会場/12日(月)～15日(木)事務局窓口サービス停止期間 16日(金)成績開示【全学部(再試)】/16日(金)～23日(金)後期教科書申込期間【全学部】 18日(日)オープンキャンパス 19日(月)～23日(金)免許更新講習講座/19日(月)～31日(土)集中講義期間 23日(金)子ども支援セミナー ▶12日(月)～16日(金)、26日(月)～30日(金)介護等体験(施設)5日間【保健2年生】 ▶12日(月)～16日(金)介護等体験(施設)5日間【児童2年生】 ▶16日(金)後期オリエンテーション【看護3年生】 ▶26日(月)～3/13(金)臨地実習【看護3年生】 ▶26日(月)～9/6(金)ヒューマンケアリング実習【看護4年生】 ▶8月～10月 ソーシャルワーク実習【社福3・4年生】 ▶8月・9月保育実習Ⅰ(施設)10日間【児童3年生】 1班:8/16(金)～8/30(金)、2班:9/2(月)～9/27(火)
9月	2日(月)～17日(火)夏期休暇 5日(木)成績開示【全学部(集中講義)】 8日(日)オープンキャンパス 14日(土)入試 18日(水)・19日(木)後期オリエンテーション・教科書販売/18日(水)前期卒業・修了式 20日(金)後期授業開始 21日(土)入試 20日(金)～30日(月)履修登録修正期間 ▶2日(月)～13日(金)介護等体験(施設)5日間【児童・保健2年生】 ▶9月～11月教育実習Ⅰ・Ⅱ(小)20日間、 11月教育実習Ⅰ・Ⅱ(幼)10日間【児童(児童教育コース)3年生】 ▶9月～1月養護実習Ⅰ【保健2年生】

10月	5日(土)・6日(日)大学祭 14日(月・祝)体育の日 通常授業日 12日(土)入試 26日(土)・27日(日)入試 ▶7日(月)～11/1(金)教育実習Ⅰ・Ⅱ(幼)20日間【児童(幼児教育コース)3年生】 ▶10月～2月介護等体験(特別支援学校)2日間【児童・保健2年生】
11月	4日(月・祝)振替休日 通常授業日 5日(火)／7日(木)インフルエンザ予防接種(希望者) 16日(土)センター試験対策講座 20日(水)看護1年:B型肝炎予防接種(3回目)
12月	7日(土)入試 14日(土)赤穂義士祭【5/17創立記念日振替休日】 15日(日)コミアワ報告会【社福1・2年生】/21日(土)入学前スクーリング 25日(水)不足時間補講日/26日(木)～1/4(土)事務局窓口サービス停止期間 ▶9日(月)～20日(金)保育実習Ⅰ(保育所)10日間【児童3年生】 ▶16日(月)～20日(金)助産所実習【看護4年生】
1月	10日(金)～20日(月)授業日兼定期試験期間 17日(金)センター試験準備の為1・2号館は4限目から立入禁止 ※1・2号館の授業は3号館にて実施 18日(土)・19日(日)センター試験 ※25日(土)・26日(日)センター試験予備日 17日(金)・21日(火)～25日(土)定期試験及び不足時間補講日 27日(月)追試験【全学部】/28日(火)・29日(水)入試 30日(木)成績開示【全学部】 ▶20日(月)～31日(金)保育実習Ⅱ(保育所)10日間【児童3年生】
2月	4日(火)・5日(水)再試験【全学部】/7日(金)成績開示【全学部(再試)】 17日(月)～3/6(金)集中講義期間 21日(金)～3/2(月)履修登録・前期教科書申込期間【看護2・3年生を除く】 22日(土)入試/24日(月)振替休日 集中講義日 ▶17日(月)～3/13(金)基礎看護学実習Ⅱ【看護2年生】 ▶2月～3月精神保健福祉援助実習【社福3年生】
3月	3日(火)入試/12日(木)成績開示【全学部(集中講義)】 13日(金)～18日(水)履修登録・教科書申込期間【看護2・3年生のみ】 22日(日)高校生のための学びツアー 23日(月)卒業式・修了式 26日(木)・27日(金)次年度在学生オリエンテーション・教科書販売

新任教職員紹介

教育学部児童教育学科

伊崎 一夫

いさき かずお

職位 教授

「国語」

「国語科指導法」ほか



教育学部保健教育学科

岡澤 祥訓

おかざわ よしのり

職位 教授

「体育心理学」

「保健体育科指導法Ⅰ」ほか



社会福祉学部社会福祉学科

岡崎 幸友

おかざき ゆきとも

職位 准教授

「社会福祉原論Ⅱ」

「ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ」

ほか



教育学部保健教育学科

山本 浩二

やまもと こうじ

職位 准教授

「スポーツ指導論」

「スポーツ科学」ほか



教育学部保健教育学科

大沼 勇人

おおぬま はやと

職位 講師

「運動学」

「体育実技(陸上)」ほか



看護学部看護学科

今磯 純子

いまいそ じゅんこ

職位 教授

「在宅看護援助法」

「在宅看護概論」ほか



看護学部看護学科

島村 美砂子

しまむら みさこ

職位 講師

「老年看護援助法」

「老年看護学概論」ほか



看護学部看護学科

原 直美

はら なおみ

職位 講師

「老年看護学援助法」

「老年看護学概論」ほか



看護学部看護学科

山崎 晶子

やまさき あきこ

職位 講師

「助産診断技術学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」

「母性看護学援助法」ほか



看護学部看護学科

由雄 緩子

よしお ひろこ

職位 講師

「成人看護学援助法Ⅰ・Ⅱ」ほか



看護学部看護学科

飯田 直美

いいだ なおみ

職位 助教

「基礎看護技術Ⅰ・Ⅱ」ほか

実習全般



看護学部看護学科

沼田 由美

ぬまた ゆみ

職位 助手

実習全般



看護学研究科看護学専攻

古川 恵美

ふるかわ えみ

職位 教授

「学校保健看護学特論」

「学校保健看護学演習」ほか





「関福物語(story)」～開け！青春の1ページ～

当日は、約200名の新入生が参加し、体育館でのレクリエーションで大いに盛り上がりました。実行委員の企画したレクリエーションを通して同じ学部の新入生同士はもちろん、違う学部や学科の同級生や先輩との交流を深めることができたようでした。お昼は、実行委員の用意したハヤシライスやからあげを食べながら自然と会話もはずんでいるようでした。参加した新入生からは「友達がたくさんできた」「大学生活が楽しくなりそう」「大学祭実行委員会に入ってみたい」などの感想が聞かれました。

在学生による新入生歓迎祭「汐桜祭(ちようおうさい)」が4月6日(土)に行われました。今年は「関福物語(story)」～開け！青春の1ページ～と題して、新入生に1日でも早く大学に馴染んでもらい、これから始まる大学生活が楽しく充実したものになるようにと願いを込めて新2年次生が中心となる大学祭実行委員会の在学生が準備を進めてきました。この汐桜祭は毎年恒例となっており、今年で22回目を迎えました。当日配布されたパンフレットには、汐桜祭のスケジュールだけでなく、クラブ・サークルの紹介や下宿生向けの節約レシピ、新入生へのアドバイスなども掲載されていました。

第22回

汐桜祭



就職状況

平成30年度卒業生の就職状況について、就職希望者に対する就職率は99.6%となりました。学部別では、社会福祉学部第19期生が99.0%、看護学部10期生は100.0%、教育学部 児童教育学科の第2期生の就職率は100.0%となっています。

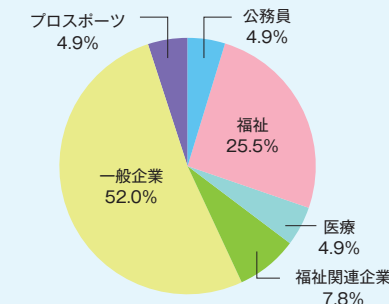
■平成30年度 卒業生就職状況(令和元年5月1日現在)

区分	社会福祉学部 社会福祉学科(人)	看護学部 (人)	教育学部 児童教育学科(人)	合計 (人)	就職率 (%)
卒業者数	113	83	74	270	
進学者数	2	1	6	9	
就職希望者数	103	81	66	250	*1 99.6
就職者数	102	81	66	249	*2 92.2

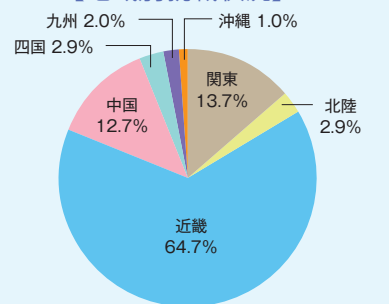
※1:就職希望者に対する就職率 ※2:卒業者数に対する就職率

社会福祉学部 社会福祉学科

【分野別就職状況】

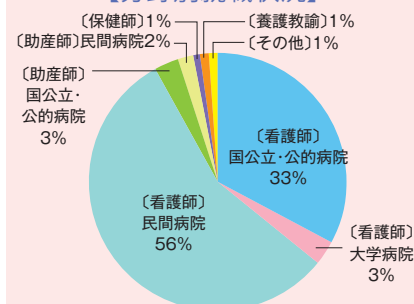


【地域別就職状況】

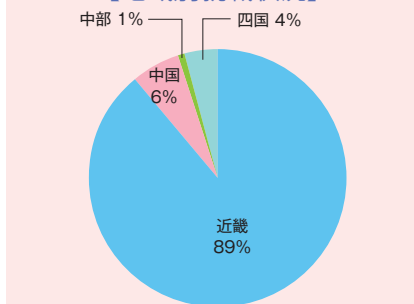


看護学部

【分野別就職状況】

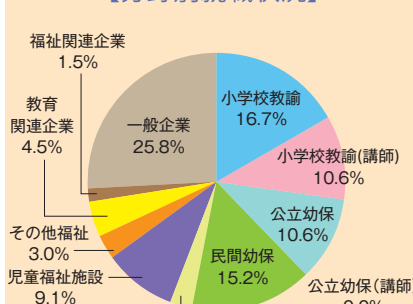


【地域別就職状況】

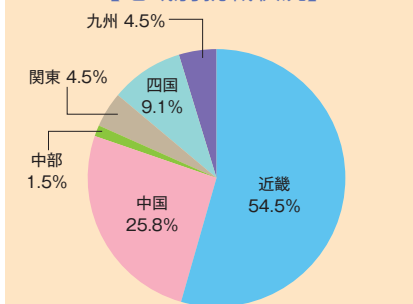


教育学部 児童教育学科

【分野別就職状況】



【地域別就職状況】



国家試験結果報告

3月15日、第31回社会福祉士国家試験、第21回精神保健福祉士国家試験の合格発表がありました。

社会福祉士の合格者は41名(現役学生19名/合格率42.2%)、精神保健福祉士の合格者は3名(現役学生2名/合格率50.0%)という結果でした。

また、3月22日には第108回看護師国家試験、第105回保健師国家試験、第102回助産師国家試験の合格発表があり、看護師の現役学生合格者が81名/合格率97.6%、保健師の現役学生合格者が16名/合

格率88.9%、助産師の現役学生合格者が4名/合格率100%という結果でした。

本学では各国家試験対策として模擬試験の実施や教員・外部講師による対策講座の開講、担当教員による個別指導、インターネット、スマートフォンを活用したeラーニングの導入など、福祉・看護のプロフェッショナルとなるための「国家資格取得」を目指す学生に向けてさまざまなサポートを行っています。

第5回 関西福祉大学 地域連携フォーラム

人生100年時代～健やかに、生き生きと～

5月11日(土)、東備西播定住自立圏形成推進事業「第5回 関西福祉大学 地域連携フォーラム 人生100年時代～健やかに、生き生きと～」を開催しました。赤穂市、備前市、上郡町の市長、町長をはじめ議会議長、教育長、また地域を支える関係団体・地域住民の方々、学生、教職員等、総勢548名にご参加いただきました。



基調講演には、脳科学者の茂木健一郎先生をお招きし、「いつからでも脳は鍛えられる」と題してご講演いただきました。

ご参加いただいた方からは個性を受け入れて新たなことにチャレンジしていこうと思いました」「今後の生活に役立てたい」「個性について考える良いきっかけになりました」「年齢は関係なく、明るく個性豊かに、いろんなことに挑戦したい」「茂木先生の話は漫才を聞いているようで笑っているが本質的なことを教えて頂いた」等の聴者の方々から、豊かな生活を送る上で大変参考になったとの感想をいただきました。

分科会では、社会福祉学部「長寿の落とし穴に備える知恵と対策」、教育学部「世代を超えて自ら学ぶ脳活とは」、看護学部「人生の成熟期における理想の終活と過ごし方」と、それぞれのテーマにもとづき講義やグループワークを行い、課題解決に向けて地域の方々とともに考える良い機会となりました。次年度も、地域との連携を深めていくことを目指して、より充実した地域連携フォーラムを開催してまいります。



新入生 オリエンテーション

新入生オリエンテーションを
4月4日(木)・5日(金)の2日間で実施しました。

このオリエンテーションは、①学生同士のつながり及び教職員の良好な関係の構築、②大学で学ぶ上で必要となる基本的な事項の理解、③大学生としての心構えやマナーの習得を目的としています。

各学部・学科の教員とオリター(教員の補助として新入生の指導や助言、誘導などを行う学生スタッフ)として参加する在学生が中心となり、スケジュールやレクリエーションの企画立案から当日の運営を行いました。教務事項の説明では、学部・学科の到達目標や取得可能資格、大学で学ぶ上での注意事項などについて説明があり、これから大学生として学んでいくことに目を輝かせている新入生が印象的でした。また、アイスブレイクやゼミ交流、全体レクリエーションでは、オリターが中心となり、自己紹介をしたり、ゲームをしたりしながら、学生同士はもちろん、学生と教員の交流を図りました。新入生からは、「友達ができるか不安だったけど楽しく過ごせた」「履修登録や科目、資格のことがよくわかった」「4年間しっかり勉強して資格を取得したいと思った」などの感想が聞かれました。

これから始まる大学生活のいろいろな場面で同級生や先輩、教職員との交流をさらに深め、充実した大学生活を送ってほしいと思います



学習ステーション開講

2019年5月7日より、2号館1Fにて「学習ステーション」が開講されています。「いつでも」「だれでも」「何度でも」をコンセプトに、全学部全学年の学生が利用可能な講座を年間を通じて計画的に実施中です。学生一人ひとりの進路実現をサポートするための基礎学力向上や採用試験突破、資格取得につながる各種講座を開講します。各種講座の受講料は無料(一部講座ではテキスト代のみ必要)のため、経済的負担が軽いことも大きな魅力です。

1年を4期として実施

- 1期 前期講義期間(5月上旬～7月中旬)
- 2期 夏期休暇期間(8月下旬～9月中旬)
- 3期 後期講義期間(10月中旬～12月中旬)
- 4期 春期休暇期間(2月中旬～3月中旬)

各期の開講内容

1期 (前期講義期間)	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
	ビジネス慣習字	教職教養	国語	数学基礎 日本語	英語基礎 英会話
2期 (夏期休暇期間)	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日～金曜日	
	公務員対策	英語基礎	数学応用	MOS Excel MOS Word	

3期 4期 (予定)

国語・公務員対策・SPI(言語／非言語／実践)・教職教養
開講スケジュールの詳細は現在調整中です。

開講スケジュールが決定次第、演習・ゼミ等にて学生への告知を予定しております。

ひとくちメモ

2019年5月1日現在

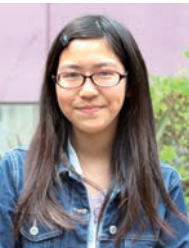
- 開 学：平成 9 年(1997 年)4 月
- 開 設：(社会福祉学研究科修士課程)平成 21 年(2009 年)4 月
(看護学研究科博士前期課程)平成 24 年(2012 年)4 月
(看護学研究科博士後期課程)平成 29 年(2017 年)4 月
(教育学研究科修士課程)平成 30 年(2018 年)4 月
(発達教育学部)平成 26 年(2014 年)4 月
(教育学部)平成 30 年(2018 年)4 月(発達教育学部を名称変更)
(保健教育学科)平成 30 年(2018 年)4 月
- 学部・学科：社会福祉学部・社会福祉学科
教育学部・児童教育学科
教育学部・保健教育学科
看護学部・看護学科
- 大学院：社会福祉学研究科修士課程
教育学研究科修士課程
看護学研究科博士前期課程
看護学研究科博士後期課程
- 学 長：加藤 明
- 教員数：専任(助手を含む)
社会福祉学部 19 名
教育学部 27 名
看護学部 32 名
社会福祉学研究科(8 名)
教育学研究科(12 名)
看護学研究科(21 名)
- 職員数：53 名
- 学生数：社会福祉学部 419 名
教育学部児童教育学科 289 名
教育学部保健教育学科 155 名
看護学部 375 名
社会福祉学研究科修士課程 6 名
看護学研究科博士前期課程 8 名
看護学研究科博士後期課程 10 名
教育学研究科修士課程 11 名
- 教員一人あたりの学生数：社会福祉学部 22 名
教育学部 16 名
看護学部 11 名
- 卒業生数(学部)：累計 5,043 名
- 卒業生数(大学院)：累計 44 名
- 社会福祉士合格者数：累計 1,566 名(※累計人数は全て既卒者込み)
- 精神保健福祉士合格者数：累計 298 名
- 看護師合格者数：累計 836 名
- 保健師合格者数：累計 442 名
- 助産師合格者数：累計 4 名

編集後記

新年度になり3カ月、新元号になり2カ月が過ぎました。4月・5月は新年度スタートで何かとバタバタしており、あっという間だったように感じます。今年度も保護者会報「汐風通信」を年間3回発行予定で、この度は今年度第1号を無事発行することができました。今号では、地域の方や学生に大変好評だった地域連携フォーラム(講師：茂木健一郎氏)の様子を掲載しております。また、新入生歓迎祭「汐桜祭」の様子も掲載しておりますので、ご高覧いただければ幸いです。(H)

今年は元号が変わり、新しいことを始めるには最適な一年だと思います。大学もこれまで近隣の高等学校との連携協定は結んできましたが、地元である赤穂市とのスポーツパートナーシップ協定や兵庫県社会福祉事業団との連携協定を締結するなど新たな試みを進めています。協定内容の概要は誌面にも掲載しておりますが、スポーツを通じた地域振興や福祉・医療分野での人材育成など本学の特色を活かした連携協定となっております。このほかにも産学連携や連携協定も計画されており、「令和元年」をさまざまな地域や団体などと連携を図り、大学を今後さらに発展させていくための「連携元年」となるよう努めています。(T)

学友会会長紹介



学友会会長

福井 香澄(ふくい かすみ) 社会福祉学部 2年(兵庫県 姫路南高校出身)

今年度の学友会会長に就任しました福井香澄です。
今年度の学友会会長の就任にあたり、学友会の運営や赤穂義士祭をはじめとする地域行事への参加など、従来の活動に加え、学内外での様々な活動・行事に積極的に力を入れていきたいと考えています。例えば、地域でのボランティア活動やその他の社会貢献活動、行事やお祭りへの積極的な参加、学友会運営委員会の組織体制の見直し、学生一人ひとりや大学祭実行委員会、課外活動団体代表者委員会、学生ボランティアセンター、代議員会といった学友会の中の他の機関との連携強化とともに相互支援を進めていきたいとも考えています。そのため、学生の皆さんにご意見やご協力をお願いすることも多々あると思いますが、ご協力よろしく願っています。
学友会をさらに活気づけていけるように、学友会運営委員会、各機関の役員が自ら学ぶ姿勢を持ち、学友会の活性化を図れるようにしていきたいと思っています。至らない点もあると思いますが、的確かつ合理的な運営を心掛けて活動を行うのでよろしくお願い致します。

第23回 大学祭実行委員会紹介



大学祭実行委員会委員長

藤永 啓慈(ふじなが けいじ) 看護学部 2年(兵庫県 姫路南高等学校)

第23回の大学祭実行委員長を務めることになりました。1年次も大学祭実行委員会に所属し、渉外局副局長を務めていましたが、大学行事に関わる経験を通して、自分の手で大学祭を変えてみたいと考えるようになり、実行委員長に立候補しました。大学祭の大きなテーマは「地域密着」。子どもからお年寄りの方まで地元の幅広い世代の方々に楽しんでもらうことを重視しています。その伝統は大切にしながらも、大学祭実行委員以外の多くの在学生も楽しめるよう工夫を凝らし、最後までみんなで大いに盛り上がる大学祭を理想としています。多彩な執行部のメンバーの意見を尊重しつつ、リーダーシップを発揮し、大学祭の新しい歴史を作りたいと思っています。

大学祭実行委員会副実行委員長

中崎 純奈(なかざき じゅんな) 教育学部 2年(岡山県 瀬戸高等学校)

1年次は情宣局の一員としてパンフレットやポスター、チラシの作成などに携わり、大変なこともありましたが、楽しく充実感を得ることができました。そんな経験や楽しい思い出を他のメンバーや後輩とも共有できるような大学祭実行委員会、執行部にしていきたいと思い、副実行委員長を引き受けました。実行委員長の藤永君と一緒に、地域を大切にしながらも学生も楽しめ、実行委員のメンバーが達成感を感じられるような、「来てよかった」「やってよかった」大学祭にしたいと思います。そのために来場者のことを本気で考え、楽しんでもらえるような企画や雰囲気作りをして、来場者の方から「楽しかった」と言ってもらえて実行委員が達成感を感じられる、そんな大学祭にできるよう、実行委員のメンバーや実行委員長をサポートしていきたいです。



大学祭実行委員会 執行部

実行委員長	藤永 啓慈	看護学部	2年(兵庫県 姫路南高等学校)
副実行委員長	中崎 純奈	教育学部	2年(岡山県 瀬戸高等学校)
企画局長	平田 将一	教育学部	2年(兵庫県 東洋大学附属姫路高等学校)
企画副局長	東 萌香	社会福祉学部	2年(兵庫県 龍野北高等学校)
会計局長	松尾 咲和	教育学部	2年(岡山県 岡山芳泉高等学校)
模範局長	福田 健人	教育学部	2年(兵庫県 琴丘高等学校)
警備局長	安井 ひかり	看護学部	2年(岡山県 就実高等学校)
警備副局長	竹内 楓	教育学部	2年(兵庫県 龍野北高等学校)
情宣局長	大野 若菜	看護学部	2年(兵庫県 姫路高等学校)
資材局長	VO HOANG KHA	教育学部	2年(兵庫県 太子高等学校)
資材副局長	吉田 真風	看護学部	2年(兵庫県 小野高等学校)
渉外局長	原 愛美	看護学部	2年(岐阜県 大垣西高等学校)
渉外副局長	森本 有香	看護学部	2年(兵庫県 龍野高等学校)
地域福祉局長	日下 みずほ	看護学部	2年(香川県 高松桜井高等学校)
地域福祉副局長	浅野 菜月	社会福祉学部	2年(兵庫県 伊和高等学校)

赤穂市とのスポーツ振興に関する
パートナーシップ協定締結

関西福祉大学は2019年4月10日、スポーツを通じた連携・協力により、それぞれが有する資源を適切に活用することによって、相互の発展と赤穂市におけるスポーツ振興に資することを目的として、「赤穂市と関西福祉大学とのスポーツ振興に関するパートナーシップ協定」を締結いたしました。目的達成のために、以下7項目について今後展開していくこととしました。

- 1、大学の指定強化クラブ指導者及び部員による市内の保育所・幼稚園・小学校・中学校の幼児・園児・児童・生徒に対する競技指導、合同練習等の実施に関すること
- 2、市の体育協会及び所属団体とのスポーツ交流等に関すること
- 3、市のスポーツクラブ21との交流など地域活性化に関すること
- 4、市及び大学のスポーツ施設・設備の相互利用に関すること
- 5、市及び大学が主催するスポーツイベントの啓発及び運営支援、参加協力に関すること
- 6、大学の指定強化クラブ公式戦用ユニフォームへの市章・市名掲載による市のPRに関すること
- 7、その他市と大学が協議して必要と認める事項

この連携の一環として、(申請により)市名掲載の認められているサッカー部とバレーボール部のユニフォームへ市章・市名を掲載しました。



男子サッカー部、男子バレーボール部、女子バレーボール部は市章・市名の入ったユニフォームで今季から公式戦に挑みます。
調印式場で、牟礼市長は、「市内の小中学校などと交流し、スポーツ先進都市としての実現に向けて期待したい。さらに、サッカー部、男女バレーボール部のユニフォームに市章と市名を入れることで、関西福祉大学が赤穂市にある大学であること、またそれぞれの部が活躍することで、「忠臣蔵のまち」としてだけでなく、「大学があるまち」「スポーツが盛んなまち」ということが広まることを期待している」と述べられました。加藤明学長は、「これまでも様々な交流を図ってきたが、今まで以上に地域貢献、スポーツの活性化を図り、赤穂市と大学の発展に期待したい。学生自身も赤穂市を背負って活躍することで、郷土に対する誇りが生まれるだろう」と述べられました。

兵庫県社会福祉事業団との連携協定締結

2019年5月17日に、兵庫県社会福祉事業団(理事長 山本嘉彦)と本学との間で、福祉人材育成の連携協定を締結いたしました。今後は、この協定に基づき、社会福祉の発展と福祉人材の育成・確保に寄与することを目的とし、福祉・医療等の分野において連携して協力してまいります。

【協定概要】

1. 名称

「社会福祉法人兵庫県社会福祉事業団と学校法人関西金光学園関西福祉大学との連携に関する協定書」

2. 内容

- (1)社会福祉の発展に強い使命感をもった福祉人材の育成に関すること
- (2)実践教育及び就職支援に関すること
- (3)相互のイベント、講演会等への講師派遣や交流に関すること
- (4)その他、本連携に寄与する事項の推進に関すること

